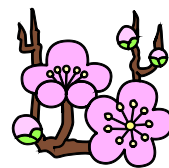


2022年の「立春」は2月4日です。昨年の立春は37年ぶりに日付が変動し2月3日でした。現代の日本では国立天文台の観測によって「太陽黄経が315度になった瞬間が属する日」を立春としているので年々で日付が変わるようです。「立春」とは、二十四節季において春の始まりであり、1年の始まりとされる日です。二十四節季は紀元前の中国で生まれた太陽の動きに基づいた「こよみ」で、1年を四つの季節に分け、さらにそれぞれの季節を6つに分割したものです。四季の最初を「立春・立夏・立秋・立冬」といい、「四立（しりゅう）」とも言われます。その前日が節分となります。2月のある節分もこれにあたります。また、「四至（しし）」と呼ばれる「夏至・冬至・春分・秋分」もありますが、この四つのそれぞれの中間点が「四立」となっています。つまり節分も本当は年に4回あるということです。



このように皆さん馴染みのある「文化」や「言葉」には、古の時代からの思想や文化・学問が脈々と引き継がれているものが多くあります。日常生活にある当たり前の「物や事」に対して「なぜだろう・どうしてだろう。」と思うことが好奇心のスタート地点であり、学問の始まりとなるはずで、そしてその答えを導き出すために必要なのが日頃学校で学んでいる教科学習であり、日頃鍛えている学び方だと思います。「学び」というものは学校だけで行うものではなく、大人になっても続くものです。学びに対する欲求や好奇心、向上心を義務教育の中でしっかりと育ててほしいと思います。（坂野貴則）



### <市内分散学習を終えて>

18日（火）の市内分散学習を行いました。各班、それぞれの目的地に向かって事前に立てた計画に従い、行動することができました。時間や班行動のルール、公共のマナーをしっかりと守って活動できたという大きな成果がありました。また、一人一人少しずつの反省や課題があったので、行事を進める毎に一步一步成長していこうとする向上心をもち続けてください。

### ～今後の活動について～

19日（水）、20日（木）でまとめの学習を3時間行いましたが、発表会に向けてはまだ準備不足だと思います。以下の日程を参考に、今後の授業だけではまとめきれない場合は、各自で進めてください。

まとめの時間：	2/4（金）⑥限 手話の撮影終了後 ※ここまでの、班員全員のパワーポイントをつなげる。 2/18（金）②③限 発表原稿の作成と発表練習 2/25（金）③限 発表練習 3/7（月）①限 発表練習最終回（通しリハーサル）
分散学習発表会本番：	3/8（火）⑤限

※授業参観での発表予定ですが、保護者の参観については感染状況によって変更することもあり得ます。

### <3年生を送る会（3送会）に向けて>

今年の3送会も残念ながら、全校生徒が体育館に集まって行うことができません。これまでお世話になった3年生に対して、感謝の気持ちや卒業をお祝いする気持ちを1年生として伝えるために、「手話での歌のプレゼント」、卒業式に華を添えられるように「コサージュ作成」を行います。

手話の動画撮影するまでに、各学級で担当するパートの手話をしっかりと覚えてください。全員がピッチリとそろった手話を披露しましょう。タブレットに保存した動画を家でも何度も見て、反復練習してください。

2/24（木）	午後に3送会の準備があるため、4時間授業（ランチあり）となります。準備、リハーサルのない生徒は下校となるので15時まで家庭学習となります。部活動については、顧問の先生に活動開始時間を確認してください。
2/25（金）	4～6時間目の時間を使って、ランチを挟んで2部制で3送会を行います。多くの1年生は教室からリモート映像で3送会を鑑賞します。



### <受験7ヶ月前情報> 3年生の今頃は…

- 2/1～3の私立受験本番です。受験日以外は3時間学校で学習し、午後家庭学習をします。
- 公立受検校の推薦入試、一般入試の受検校が決定します。公立の願書作成が始まります。
- 私立推薦入試の生徒は合否結果がわかります。合格決定した後も、進学先の学校からの課題が出されたり、中学校の学習内容の復習をしたりして、受験が終わっても勉強は継続していきます。

1月18日(火)に行った市内分散学習について「あゆみ3歩」を書きました。

皆さんの「あゆみ」を読んで、当日の動き方、学び方などについて知り、共感できたり、学習の達成度を実感したりしてほしいと思います。

私はこの市内分散学習で、トヨタ産業技術記念館と、名古屋市科学館に行きました。トヨタ産業技術記念館では、トヨタは車を製造する会社になる前は繊維を扱う企業だったことが分かりました。また、職員の方の展示品に対する説明や実演で、トヨタの歴史や企業として努力していることを知りました。施設内にはSDGSへの取り組みが分かる展示や、点字ブロック、外国語で書かれたパンフレットがあり、誰もが楽しめる施設であることが分かりました。

名古屋市科学館では、班のみんなで行動することが難しかったです。科学館は広くて大きいし、たくさんの展示物があって、班長として班員をまとめるのが難しかったです。しかし、行きや帰りの地下鉄では、一般の方に席を譲れるか、時間通りに乗車できるか不安だったけど、班員の子が席を進んで譲っていて、私自身も席を譲ることができました。時間についても、「今、〇時だよ。」とみんなが教えてくれたので、遅れずにちゃんと乗車できました。

私はこの1日で、トヨタ産業記念館では歴史やバリアフリー、名古屋市科学館では新しい知識、地下鉄では席を譲る勇気や班員と協力して課題を解決していく力を学びました。(1-1)

私の班は訪問先で障がい者が来た時はどのような対応をしているか質問しました。するとスタッフさんは、「他の人と同じように接することを心掛けています。特別扱いしない工夫をしています。」と言っていました。私は、障がい者の人に優しく特別扱いするのがよいと思っていましたが、他の人と同じように接することで周りの目を気にせず楽しむことができるという新しい発見をすることができました。また、スタッフさんに仕事のやりがいについても聞きました。スタッフさんは、「実験を覚えるのは大変だけど、お客さんに披露した時の反応を見て、今までやってきてよかったなと思います。」と言っていました。スタッフさんは常に笑顔で接してくれます。なので、楽しむことができたのかなと思いました。

班では、地下鉄や訪問先に行くまでの道路で障がいの方のための福祉について考えながら歩くことができていたと思います。大切なところの写真を撮りたいのになかなかピントが合わず苦戦しました。そんな時でも一生懸命カメラで撮ってくれた記録係さんには感謝しています。班長さんは毎回班をまとめようとしてくれて、福祉のことについてもよく考えてくれていました。なので、福祉についての点字や看板について考えながら市内分散学習を行うことができたと思います。他のみんなも訪問先での工夫や仕事など考えてくれたのでとても学びやすかったです。

私は、今回の班では色々学ぶことができたと思います。そして協力することで新たな発見や今までとは違う観点から物事を見ることができたと思いました。また、違う班でも協力することを大切に行動したいです。(1-2)

今回の市内分散学習では、名古屋市科学館と名古屋城へ行きました。

中学生になって班の人だけで電車で移動することは初めてだったので少し不安でした。乗り換えをするときも、いつもは先生や家族に「こっちだよ。」と教えてもらっていたので大変なことはありませんでしたが、今回は自分達でやらなければいけなかったのが大変でした。何線に乗るのか、どこ方面の電車に乗るのかをみんなで確認したり案内板を見たりして、自分たちだけで行き先までたどり着くことができました。班の子たちがいなくなったら少し不安になり、迷っていたと思うので、みんなで協力して目的地に行けたのでよかったです。班の一人一人がきちんとどの電車に乗るのか確認できていたら、もっとスムーズに動けたと思います。なので、私もこれからあまり行きなれていない場所に行く時は、事前に電車を調べておいて、それをしっかり覚えていきたいと思います。訪問先を出るのが少し遅れてしまい、時間がギリギリになってあわてて電車に乗った時もあったので、電車の時間も事前に確認してあわてることのないようにしていきたいと思いました。

名古屋城に行った時も、触ってはいけないものを触わりそうな人がいた時、自分から注意できていたので、これからもしっかり注意できるようにしたいと思いました。インタビューや写真を撮る時も、してもいいか確認していたし、終わったら「ありがとうございました。」とお礼もできたので、これからも続けていきたいと思いました。

これから、学校の行事などで外に出ることはあると思いますが、その時は今回のことを思い出して電車の時間、方面、行き方を調べたり確認したり、あいさつや聞く時、話す時の態度や姿勢にも気を付けたいと思います。その他にも、他の人に迷惑がかからないような行動をしたり、看板を見てどうすべきかを判断したりするなど、周りにも目を向けて行動できるとよいと思いました。次行く時も、今回学んだことを生かして、しっかりよい行動ができるようにしたいと思います。(1-3)

今回の市内分散学習では、名古屋市科学館とネックスプラザに行きました。

一人での外出は慣れているけれど、ある程度的人数で外出したことがなかったので心配だったけれど、班でまとまって行動することができました。僕は電車が好きなので、路線図や乗り換えの時間は頭に入っていました。そのこともあり、副班長としての仕事（時間と行程の管理など）を果たすことができました。

ネックスプラザでは、4人体制で24時間名古屋高速を監視する部屋も見せてもらえました。渋滞、事故、火災、交通規制、故障車、落下物などの名古屋高速で起きている全ての情報を4人で管理していることに驚きました。

帰りの地下鉄ではメンバーの中で席を譲る人もいました。ラッシュ時ではないものの、人も多かったのですが、班員がみんな優しくてよかったです。（1-4）

科学館では主に接客をしている人を中心に見ることができました。「来館したお客様に喜んでいただけると、とてもやりがいを感じます。」と言っていました。

感染症対策のための検温や手指消毒を案内してくれる人、はぐれた時に館内放送をしたり、展示物がどこにあるかを教えてくれたりするインフォメーションの人、展示物の説明や実験ショーをしてくれる人など、多くの人が関わって一つの科学館が成り立っていました。

班行動でよかった点は、電車内や科学館の外での行動です。朝の公園での集合時、地下鉄の乗車時、目的地への到着時間など、時間を守りながら行動できていたと思います。

先生方から話があったように、「これからは自分のことだけでなく、周りのことも考えなければいけない」ということを、この分散学習を通して、改めて考えさせられました。（1-4）

私はこれまで、電車もバスもまともに乗れなくて、人について行けば大丈夫だろうと思っていました。部活動で試合に行くときも、先輩について行き、帰りはバスで帰るのに自信がなくて歩いて帰ることが多かったです。今回の市内分散学習も心配で、家族に相談したら「一回、行ってこれば？」と言われたので、友達と行ってみることにしました。しかし、この時も私は友達について行こうと考えてしまいました。「これじゃあ何も変わらないな」と思ったので、家族に教えてもらったりして自分で行けるように努力しました。練習の日は、怖かったけれど、自分で行くことができたし、最後にバスも乗れて、かなり自信がつかしました。

私は、初めから「できない」と決めつけて、行動を起こしたことがなかったので、この市内分散学習を通して、試してやってみることの大切さ、仲間がいることの良さを改めて感じました。（1-5）

私は友達の良い面を見つけることができました。〇〇さんはリーダーシップがあり、人を引っ張る事ができ、何が最優先かをちゃんと理解しているところが素晴らしいと思いました。また、〇〇さんは、人の話を聞くのが上手いですし、その上、人を否定しないで自分の意見を言えるところが素晴らしいと思います。〇〇さんは、一度決めたらそれを貫き通すことができるところが素晴らしいと思います。〇〇さんは、いつも皆を心配する優しいところが素晴らしいと思います。〇〇さんは、話すことが上手で、自分の感情をありのままに出すことができるところが素晴らしいと思います。（1-6）

私は市内分散学習を通して、主に三つのことを学びました。

一つ目は、挨拶やお礼の大切さです。挨拶をしたりお礼を言うのは当たり前のことですが、今回の市内分散学習を通して改めて挨拶やお礼がどれだけ大切なのかを実感することができました。施設の入り口に立っている方や案内人の方、受付の方などの様々な人と挨拶のやりとりができて、すごく良い経験になりました。

二つ目は、人と協力することの大切さです。今回の市内分散では、6人班で行動をしました。写真を撮るときやメモをとるときなどに、それぞれ役割を分担して、無駄な時間がないように協力することができました。電車に乗るときや道を歩くときも、他の方の邪魔にならないよう一列または二列になって歩いたり端に寄り添って、お互いに注意し合って他の人に迷惑をかけないように心がけることができました。施設や電車の中でついしゃべってしまうことも少しありましたが、ダメなことはダメと、注意し合っていくにつれ徐々に成長していくことができたと思います。

三つ目は、人が教えてくれたり自分の質問に答えてくれたときに、返事をしたりうなずいたりすることの大切さです。案内をしてくれた方が色々な話をしてくれた際、うなずいたり返事をできなかったため、案内をしてくれた方が少し戸惑ってしまいました。その時に返事をしたり話してくれたことに対して、うなずいたりしていれば良かったと今では思います。

市内分散学習を通して改めて分かったことや学んだことは他にも沢山あるので、またこういう行事があったときは、今回学んだことをいかしたいです。（1-7）

2019/12/8 中国湖北省武漢で新型コロナウイルスの感染者が最初に発症  
2020/1/16 国内初の感染者の確認が発表  
2020/1/30 世界保健機関（WHO）は「国際的に懸念される公衆衛生上の緊急事態」を宣言  
2020/2/1 「指定感染症および検疫感染症」に指定  
2020/2/3 横浜に入港したダイヤモンドプリンセス号で海上において検疫を実施。  
2020/2/13 国内初の死者  
2020/3/11 WHO「世界的大流行（パンデミック）」を宣言

## 大阪

「第1波」2020/1/29～6/13（2020年3月～5月）

※4/7～5/25 新型コロナウイルス対策の特別措置法（特措法）に基づく「緊急事態宣言」発出  
※4/16 全国に拡大

「第2波」2020/6/14～10/9（2020年7月～8月）

「第3波」2020/10/10～2020/2/28（2020年11月～2021年3月）

※1/8～3/21 2回目の「緊急事態宣言」発出  
※1/14 7府県を追加

「第4波」2021/3/1～6/20（2021年3月～4月）

※4/5 「まん延防止等重点措置」大阪・兵庫・宮城3県に初適用

※4/20～5/11 「まん延防止等重点措置」愛知

※4/25～5/11 3回目の「緊急事態宣言」発出 東京・大阪・兵庫・京都の4都府県  
※5/11～5/31 「緊急事態宣言」延長 愛知県追加

「第5波」2021/6/21～12/16（2021年7月～9月）

※7/12 4回目の「緊急事態宣言」発出 東京

※8/6～9/12 「緊急事態宣言」発出 愛知県

※8/27～9/12 「緊急事態宣言」発出 愛知県

「第6波」2021/12/17～（2022年1月～）